

■一般目標（GIO）

歯科衛生活動を行うために、専門的知識、技術、態度について理解し、歯科衛生士として身に付けておくべき基礎を修得する。

■到達目標（SBOs）

- ・ 歯科衛生と健康の関わりを説明できる。
- ・ 歯科衛生士の誕生について概要を説明できる。
- ・ 保健行動の理論を説明できる。
- ・ 歯科衛生業務に関連する法規を列挙できる。
- ・ 安全管理の必要性を説明できる。
- ・ 倫理の必要性について説明できる。
- ・ 歯科衛生活動の種類と業務の概略を説明できる。
- ・ 海外における歯科衛生士の教育内容を概説できる。

■教科書：歯科衛生学シリーズ 歯科衛生学総論（医歯薬出版）

■参考書：特に指定しない

■授業時間：月曜日 9：00～9：50

＊土曜日 9：00～12：30（3グループに分けて実施）

■オフィスアワー：満足 愛（manzoku.ai@nihon-u.ac.jp）

國井 知余（kunii.chiyo@nihon-u.ac.jp）

中澤 広美（nakazawa.hiromi@nihon-u.ac.jp）

矢野 杏佳（yano.kyoka@nihon-u.ac.jp）

月曜日～金曜日 9：00～17：00

■授業の方法：スライドおよび配布プリントを用いて講義を行う。

■準備学習・

準備学習時間：講義内容の復習，予習を行う時間を設けること。

■成績評価方法：成績は前期（50％），後期（50％）を総合的に評価する。

前期は定期試験（45％），提出物（各担当教員にて実施する平常試験またはレポート：5％）にて評価する。

■注意事項：体験実習は必ず出席してください。

欠席の場合，振替日はなく減点対象となります。

■実務経験：満足愛：日本大学歯学部附属歯科病院にて口腔衛生管理を専門とした歯科衛生業務の経験と歯周病学会認定歯科衛生士としての立場を基に，今後の歯科衛生士に求められる知識や態度についてわかりやすく学べる場を提供したいと考えている。

國井知余：地域保健実習を担当する立場から，歯科衛生活動のための理論を他教科と関連付けて学べる場を提供したいと考えている。

中澤広美：大学病院，総合病院，高齢者施設、児童施設での勤務経験を基に，社会のニーズを取り入れた学べる場を提供したいと考えている。

矢野杏佳：日本大学歯学部附属歯科病院の勤務経験を基に，歯科衛生士の役割をより実践的に学べる場を提供したいと考えている。

■ 予定表

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1・2回 4月7日 4月14日 満足 愛	歯科衛生学とは (第1章) 歯科衛生士の歴史 (第2章)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科衛生学の定義を知る。 ・ 歯科衛生活動のための基礎知識を学ぶ。 ・ 歯科衛生士の歩みを学ぶ。
第3～5回 4月21日 4月28日 5月12日 國井 知余	歯科衛生活動のための理論 (第3章)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予防の概念を理解できる。 ・ 保健行動の理論を説明できる。 ・ 歯科衛生の考え方を理解できる。
第6～8回 5月19日 5月26日 6月2日 矢野 杏佳	歯科衛生士法と歯科衛生業務 (第5章)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科衛生士法に基づく歯科衛生業務を学ぶ。 ・ 歯科衛生業務に必要な技術・能力を学ぶ。 ・ 安全管理について学ぶ。
第9～11回 6月9日 6月10日 6月11日 中澤 広美	歯科衛生士と医療倫理 (第6章) 歯科衛生士の活動と組織 (第7章) 海外における歯科衛生士 (第8章)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療従事者としての倫理観を学ぶ。 ・ インフォームド・コンセントにおける権利と義務を学ぶ。 ・ 歯科衛生士の活動の場と関連する制度の仕組みを知る。 ・ 海外における歯科衛生士教育と業務内容を学ぶ。
第12～14回＊ 6月21日 (土) 6月28日 (土) 7月5日 (土) 満足 愛	歯科衛生業務とは (体験実習)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体験実習での経験を通して患者が求める歯科衛生士について考察する。 ・ 1年後期に向けて自己目標を立てる。